

## 国立カイロ博物館所蔵

### 古代エジプト文明展

主催：静岡県立美術館、静岡新聞社・SBS静岡放送

特別協力：エジプト・アラブ共和国文化省考古庁／観光省、国立カイロ博物館

後援：外務省、文化庁、エジプト、アラブ共和国大使館

協力：エジプト航空

協賛：JR東海

会期：平成13年12月18日(火)～平成14年1月24日(木)  
(平成14年1月2日(水)、3日(木)は特別開館)

休館日：(毎週月曜日、月曜日が祝日の場合は開館し、翌日休館。ただし、12月25日(火)は開館。平成13年12月29日(土)～平成14年1月1日(火)及び1月15日(火)は休館)

本展は、国立カイロ博物館の所蔵品75点により、古代エジプト文明の栄光を紹介する展覧会である。出品作の内、47点までが、日本初公開の作品であった。

出品作品はいずれも美術品として優品であるに留まらず、異なる文化の息吹を伝える貴重な宝物という性格を強く持つ。古くは先王朝時代(紀元前3500年前)から末期王朝時代(紀元前750年～紀元前305年)まで、各時代の展示作品の種類、数のバランスが良くとれたリストとなった。

本展ではケースに入らずに展示される作品が多く、作品の息遣いをより身近に感じることが出来たのは、特筆に価するであろう。これとともに、非常にスケールの大きい石像も出品されており、古代エジプト文明の持つ壮大さの一端に触れていただくことが出来た。

#### カタログ

29.6×22.5cm 126p.

図版、解説

本文

エジプト展に寄せて / 吉村作治

コラム ピラミッド建造の謎 / 吉村作治

コラム 内政の充実と農地開拓 / 吉村作治

コラム 巨大なる神殿の建設 / 吉村作治

コラム 国際化と文明の行方 / 吉村作治

コラム 黄金文明としてのエジプト / 吉村作治

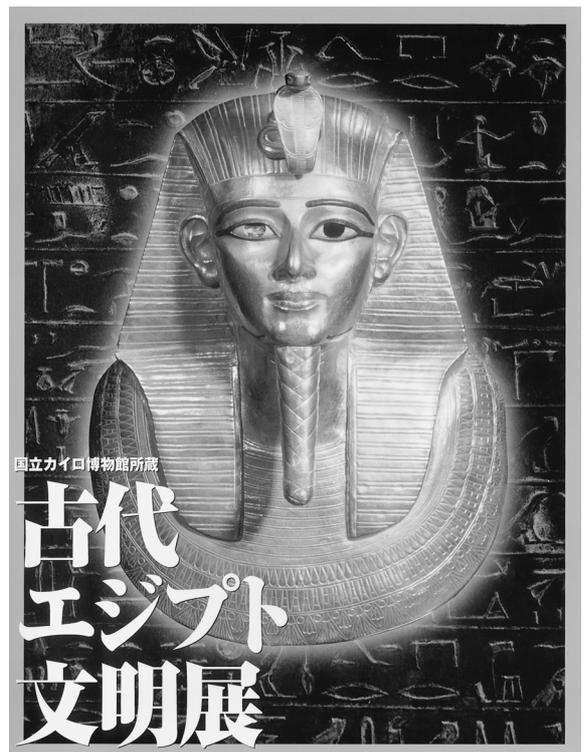
エジプト発掘史 / 岩田まゆみ

古代エジプトの象形文字 - ヒエログリフ / 岩田まゆみ

古代エジプトの神々 / 岩田まゆみ



ポスター



カタログ

## 出品目録

	作品名	材質	法量	出土地	時期
ファラオの興り - 先王朝時代～古王国時代（前5000～前2180年頃） -					
1	カバをかたどったパレット	粘板岩	9.5×18.6×1.0	ナガ・アル＝デイル	先王朝時代
2	ライオンを模した浄め台	アラバスター	37.5×40.7×89.0	サッカラ	初期王朝時代 第二王朝末期 ～古王国時代 第三王朝初期
3	カフラー王の座像	玄武岩	119.6×43.0×79.1	ギザ	古王国時代第4王朝
4	身代わりの首	石灰岩	25.0×18.0×24.0	ギザ	古王国時代第4王朝
5	書記ウル・イルニ・プタハの座像	石灰岩、彩色	92.0×33.6×56.5	サッカラ	古王国時代第5王朝
6	サト・メレトの立像	石灰岩、彩色	51.8×13.5×14.0	ギザ	古王国時代第5王朝
7	書記セケド・カウの家族像	石灰岩、彩色	51.4×39.3×28.3	サッカラ	古王国時代第5王朝
8	神官ネカウ・ネプティの座像	石灰岩	60.8×18.9×36.5	ギザ	古王国時代第5王朝
9	男性の立像	石灰岩、彩色	63.0×19.0×25.1	不明	古王国時代第5王朝
10	男性の座像	花崗岩	46.6×28.4×31.7	サッカラ	古王国時代第5王朝
11	書記カイ・ヘブの立像	石灰岩、彩色	60.8×16.6×31.5	サッカラ	古王国時代第5王朝
12	神官長メルスウ・アンの立像	石灰岩、彩色	61.0×36.9×31.0	ギザ	古王国時代第5王朝
13	イハの立像	石灰岩、彩色	59.4×20.2×31.0	ギザ	古王国時代第5～6王朝
14	供物台	石灰岩	58.4×D37.3	サッカラ	古王国時代第5王朝
15	ビール造りの女性	石灰岩	28.2×13.6×24.2	ギザ	古王国時代第5王朝
16	粉をふるう女性	石灰岩、彩色	21.3×10.0×20.6	サッカラ	古王国時代第5王朝
17	壺を作る職人	石灰岩、彩色	25.0×15.5×17.0	サッカラ	古王国時代第5王朝
18	牛をほふる男性	石灰岩、彩色	27.7×11.4×25.5	ギザ	古王国時代第5王朝
19	粉を挽く女性	石灰岩	29.0×14.1×37.4	サッカラ	古王国時代第5王朝
20	書記ニ・メスウ・プタハの座像	石灰岩、彩色	56.3×19.2×37.5	サッカラ	古王国時代第6王朝
21	神官ニ・ベビのステラ	石灰岩	132.8×66.0×17.0	アビドス	古王国時代第6王朝
22	神官イウウの偽扉	石灰岩、彩色	69.7×41.5×16.7	南サッカラ (?)	古王国時代第6王朝
ファラオの隆盛 - 中王国時代～第2中間期（前2040～前1565頃） -					
23	ネフェルト王妃の座像	黒色花崗岩	165.0×51.0×99.0	タニス	中王国時代第12王朝
24	デドゥ・セベクの供物卓	灰色花崗岩	57.0×72.0×22.7	アビドス	中王国時代第12王朝
25	ケムのステラ	石灰岩、彩色	29.1×32.4×7.2	アビドス	中王国時代
26	アメンエムハト 世の立像	黒色花崗岩	87.0×30.0×26.2	ルクソール東岸	中王国時代第12王朝
27	メル・アンのステラ	石灰岩、彩色	58.0×35.3×5.5	アビドス	中王国時代
28	侍従メンチュ・ヘテプのステラ	石灰岩、彩色	73.1×43.1×7.5	アビドス	中王国時代
29	家令ヘテプのステラ	石灰岩、彩色	90.0×52.2×18.2	アビドス	中王国時代
30	ウル・ネブ・ケムイのステラ	石灰岩、彩色	49.0×30.3×7.2	アビドス	第2中間期第13王朝
ファラオの栄光 - 新王国時代（前1565～前1070年頃） -					
31	トトメス 世のカノボス箱	珪岩	59.0×70.1×70.1	ルクソール西岸	第18王朝
32	トトメス 世の供物卓	赤色花崗岩	68.5×74.5×23.3	ルクソール東岸	第18王朝
33	神官長セン・ムトの像	珪岩	162.5×58.5×105.3	ルクソール東岸	第18王朝

	作品名	材質	法量	出土地	時期
34	穀倉長ジェフティの像	黒色花崗岩	84.1×35.1×56.5	ルクソール東岸	第18王朝
35	アメンヘテブ 世のウシャブティ	黒色花崗岩	28.5×10.0×5.8	ルクソール西岸	第18王朝
36	チュウヤのウシャブティ	木、金貼	26.7×7.8×6.0	ルクソール西岸	第18王朝
37	蛇神の碑	黒色花崗岩	161.8×39.0×22.0	ベンハ	第18王朝
38	アクエンアテン王の立像の上部	砂岩	152.0×106.0×72.0	ルクソール東岸	第18王朝
39	アクエンアテン王のナオス	珪岩	120.0×43.5×53.4	アル=アシュムネイン	第18王朝
40	ネフェルティティ王妃像の頭部	石灰岩、彩色	36.2×19.6×19.6	テル・アル=アマルナ	第18王朝
41	アマルナ王宮の彩画	プラスター、彩色	103.3×153.3	テル・アル=アマルナ	第18王朝
42	化粧用スプーン	木、彩色	5.7×5.0×30.3	コム・メディネト・グラブ	第18王朝
43	青色彩文土器	土器、彩色	40.0×D26.3	ギザ	第18～19王朝
44	軍司令官リイのピラミディオン	石灰岩	48.5×40.0×47.5	サッカラ	第18王朝
45	家令ジェフティ・メスの像	花崗岩	71.3×33.6×37.0	ルクソール東岸	第19王朝
46	建築家マイの座像	黒色花崗岩	73.7×39.0×46.8	メンフィス	第19王朝
47	大司祭ラムセス・ナクトとテーベ3神の像	片岩、石灰岩	40.7×15.4×28.1	ルクソール東岸	第20王朝
ファラオの交流 - 第3中間期～末期王朝時代 (前1070年頃～前305年) -					
48	バネジェム 世の小像	片岩	28.0×14.0×20.2	ルクソール東岸	第3中間期第21王朝
49	神官アメン・エム・ペルムトの彩色木棺と内蓋 (木棺蓋)	木、彩色	35.5×52.5×191.6	ルクソール西岸	第3中間期代21王朝
50	神官アメン・エム・ペルムトの彩色木棺と内蓋 (内蓋)	木、彩色	15.6×40.0×180.0	ルクソール西岸	第3中間期代21王朝
51	神官アメン・エム・ペルムトの彩色木棺と内蓋 (木棺身)	木、彩色	33.3×52.8×191.9	ルクソール西岸	第3中間期代21王朝
52	カノボス壺	白色石灰岩、彩色	30.3×D15.5	ルクソール西岸	第3中間期
53	カノボス壺	白色石灰岩、彩色	28.6×D15.0	ルクソール西岸	第3中間期
54	カノボス壺	白色石灰岩、彩色	27.6×D15.0	ルクソール西岸	第3中間期
55	カノボス壺	白色石灰岩、彩色	31.0×D14.5	ルクソール西岸	第3中間期
56	シェブ・エン・セペドの座像	黒色花崗岩	83.5×30.2×43.0	ルクソール東岸	第3中間期第22王朝
57	神官ホルの方形彫像	片岩	50.3×23.0×34.4	ルクソール東岸	末期王朝時代第25王朝
58	神官パディ・アメン・エム・オメトの座像	珪岩	75.6×63.2×45.5	ルクソール東岸	末期王朝時代第26王朝
59	イビスの姿をしたトト神像	青銅、木、金貼、銀、紅玉髓	36.5×16.0×48.0	トゥーナ・アル=ジャバル	末期王朝時代
60	バステト女神小像	青銅	9.8×3.6×2.9	サッカラ	末期王朝時代
61	ホルス神像	灰色花崗岩	53.7×22.4×47.4	サッカラ	末期王朝時代
62	ホルス神小像	青銅	27.6×19.5×20.5	不明	末期王朝時代
63	ホルスを抱くイシス女神小像	青銅	28.2×7.8×11.6	サッカラ	末期王朝時代
64	ブタ八神小像	片岩	24.5×6.4×10.0	サッカラ	末期王朝時代
65	トト神像	石灰岩	77.2×30.5×36.5	サッカラ	末期王朝時代
66	アピス神像	青銅、金、銀	31.2×10.0×27.0	サッカラ	末期王朝時代
ファラオの輝き - 黄金の遺産 -					
67	クヌメト王女の襟飾り	金、紅玉髓、ファイアンス、ラピスラズリ	15.2×33.2	ダハシュール	中王国時代第12王朝

	作品名	材質	法量	出土地	時期
68	イト・ウレット王女の襟飾り	金、紅玉髓、長石、ラピスラズリ	18.2×27.7	ダハシュール	中王国時代第12王朝
69	ハゲワシをかたどった襟飾り	金	26.0×25.6	ルクソール西岸	新王国時代第18王朝
70	ブスセンネス 世の黄金のマスク	金、ラピスラズリ、ガラス	48.5×36.2×26.0	タニス	第3中間期第21王朝
71	ブスセンネス 世の腕輪	金、ラピスラズリ、紅玉髓、碧玉	7.0×D (7.0×4.9)	タニス	第3中間期第21王朝
72	ブスセンネス 世の黄金のサンダル (右足用)	金	6.5×8.3×20.4	タニス	第3中間期第21王朝
73	ブスセンネス 世の黄金のサンダル (左足用)	金	6.5×8.4×20.6	タニス	第3中間期第21王朝
74	ブスセンネス 世のスカラベの胸飾り	金、碧玉、長石、色ガラス、ラピスラズリ	10.3×12.7、C79.0	タニス	第3中間期第21王朝
75	アメンエムオベト王の襟飾り	金、ブルーペースト	45.0×D27.2	タニス	第3中間期第21王朝

法量は(高さまたは縦)×(幅または横)×(長さまたは奥行または厚さ)の順に表記した。なおDとしたものは径を、Cと記したものはチェーンの長さを表す。